

國際主要事項



国際主要事項

2007年1月1日～12月31日

日本関係

国際関係

1月

9日

防衛庁の省移行、国連平和維持活動（PKO）等の自衛隊の国際平和協力業務等が「本来任務」に格上げ

安倍総理大臣が英国、ドイツ、ベルギー、フランスを訪問（～13日）、日本の総理大臣として初めて北大西洋条約機構（NATO）本部を訪問、北大西洋理事会で演説（12日、ブリュッセル）

麻生外務大臣がルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、スロバキアを訪問（～13日）

11日

浅野外務副大臣が東南アジア諸国連合（ASEAN）+ 3 外相会議、日・ASEAN外相会議、日中韓外相三者委員会、東アジア首脳会議（EAS）参加国外相会議、日・CLV（カンボジア・ラオス・ベトナム）外相会談（12日）に出席（フィリピン・セブ）

14日

安倍総理大臣が第10回日・ASEAN首脳会議、第10回ASEAN+ 3 首脳会議、第7回日中韓首脳会議、日中首脳会談、第2回EAS（15日）に出席（フィリピン・セブ）

1日

潘基文^{パンギムン}元韓国外交通商部長官が第8代国際連合事務総長に就任

ブルガリアとルーマニアが欧州連合（EU）に加盟

12日

中国が宇宙空間で衛星破壊の実験を実施

27日

世界貿易機関（WTO）非公式閣僚会合（スイス・ダボス）を受け、WTOドーハ・ラウンド交渉が本格的に再開

日本関係		国際関係	
31日	ダレーマ・イタリア副首相兼外相が訪日 (～2月4日)	28日	中国で日本の新幹線「はやて」をベースとした高速旅客列車が営業運転開始
2月			
8日	第5回六者会合第3セッション開催(～13日)、「共同声明の実施のための初期段階の措置」を採択(北京)	8日	アッバース・パレスチナ自治政府大統領とマシュアル・ハマス政治局長が挙国一致内閣樹立の合意文書に署名(サウジアラビア・メッカ)
15日	森元総理大臣が第24回アフリカ・フランス首脳会議に政府代表として出席(域外国として初)(フランス・カンヌ) 李肇星 ^{りちやうせい} 中国外交部長が訪日(～17日)	11日	トルクメニスタン大統領選挙で、バルディムハメドフ大統領代行が当選
26日	エンフバヤル・モンゴル大統領が訪日(～3月2日)、参議院本会議場で演説(27日、東京)	22日	国際原子力機関(IAEA)が、イランが国連安全保障理事会決議第1737号に反し、ウラン濃縮活動等を停止していない旨を明記した事務局長報告を發出(5月、8月、11月にも同旨の報告を發出)
27日	フラトコフ・ロシア首相が訪日(～28日)		
3月			
		4日	コートジボワール和平プロセスを進めるためのワガドゥグ合意が成立(ブルキナファソ・ワガドゥグ)
		5日	中国で第10期全国人民代表大会第5回会議開催(～16日、北京)
7日	第1回日朝国交正常化のための作業部会開催(～8日、ベトナム・ハノイ)		
13日	「安全保障協力に関する日豪共同宣言」に署名(東京)		

日本関係

14日 「平和と繁栄の回廊」構想に関する4者協議立ち上げ会合、第3回イスラエル・パレスチナ和平信頼醸成会議（～15日）開催（東京）

19日 第6回六者会合第1セッション開催（～22日、北京）

日・シンガポール新時代経済連携協定（EPA）改正議定書に署名（東京）

22日 第1回日印外相間戦略的対話開催（東京）

アフリカ開発会議（TICAD）「持続可能な開発のための環境とエネルギー」閣僚会議開催（～23日、ケニア・ナイロビ）

26日 岩屋外務副大臣がG8開発大臣会合に出席（～27日、ベルリン）

27日 「日・チリ経済連携協定（EPA）」に署名（東京）

30日 地对空誘導弾パトリオット・ミサイル（PAC-3）が航空自衛隊入間基地に自衛隊として初めて配備

31日 麻生外務大臣が韓国を訪問（～4月1日）

国際関係

17日 パレスチナ自治区でハマスとファタハによる挙国一致内閣が発足

24日 国連安保理がウラン濃縮活動等の停止を求めてイランに対する追加的な制裁措置を含む決議第1747号を全会一致で採択

26日 胡錦濤^{こきんとう}中国国家主席とプーチン・ロシア大統領が会談（モスクワ）

28日 第19回アラブ連盟首脳会議開催（～29日、サウジアラビア・リヤド）

29日 モーリタニア大統領選挙でアブダライ氏が当選、民政移管プロセスが完了

30日 ロシア外務省が包括的な外交指針「対外政策の概観」を初めてまとめ、「強いロシア」の復活を宣言するとともに米国の「一国支配」を批判

4月

1日 パラグアイで日本人2人が誘拐される（20日までに無事解放）

1日 米国と韓国が自由貿易協定（FTA）交渉妥結

日本関係

- 2日 麻生外務大臣がインドを訪問（～4日）、日本の外務大臣として初めて第14回南アジア地域協力連合（SAARC）首脳会議に出席（3日、ニューデリー）
- 3日 「日・タイ経済連携協定（EPA）」に署名（東京）
- 11日 おん か ほう温家宝中国国务院総理が訪日（～13日）、「日中共同プレス発表」を発表（11日）、衆議院本会議場で演説（12日、東京）
- 15日 プローディ・イタリア首相が訪日（～17日）
- 23日 2008年の主要国首脳会議（G8サミット）開催地が北海道洞爺湖地域に決定
- 26日 安倍総理大臣が米国、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、クウェート、カタール、エジプトを訪問（～5月2日）
- 28日 麻生外務大臣が米国、ロシア、エジプトを訪問（～5月6日）

国際関係

- 2日 ソロモン諸島沖でマグニチュード8.1の地震発生
- 9日 アフマディネジャード・イラン大統領が産業規模の核燃料製造を宣言
- 15日 世界銀行が開発途上国で1日1米ドル未満の生活をしている貧困層の人口が2004年に9億8,600万人まで減少したとする調査結果を発表
- 18日 イラク・バグダッドで自動車爆弾によるテロ、死者100人以上
- 23日 エリツィン・前ロシア大統領が死去

5月

- 1日 日米安全保障協議委員会（「2+2」会合）開催（ワシントン）
- 4日 麻生外務大臣がイラク安定化に関する周辺国拡大外相会合に出席（エジプト・シャルム・エル・シェイク）
- 6日 フランス大統領選挙で、国民運動連合サルコジ候補が当選
- 8日 北アイルランドでプロテスタント系とカトリック系の両派による自治政府が4年半ぶりに復活

日本関係

14日 国民投票法（日本国憲法の改正手続きに関する法律）が成立

浅野外務副大臣が第21回国際エネルギー機関（IEA）閣僚理事会（～15日）及び第46回経済協力開発機構（OECD）閣僚理事会（15日～16日）に出席（パリ）

「日・ラオス首脳会談に関する共同プレス発表」を発表（東京）

15日 アジア欧州会合（ASEM）第5回テロ対策会議開催（～16日、東京）

21日 米国が提唱した、原子力利用拡大と核不拡散の両立を目指す枠組みである「国際原子力エネルギーパートナーシップ（GNEP）」にフランス、ロシア、中国が参加を表明、既に参加している日本を含め、5か国による初の閣僚級会合開催（ワシントン）

天皇皇后両陛下がスウェーデン、エストニア、ラトビア、リトアニア、英国を御訪問（～30日）

ベケット・英国外務・英連邦相が訪日（～23日）

24日 安倍総理大臣が第13回国際交流会議「アジアの未来」で、2050年までに温室効果ガス排出量半減を目指す「クールアース50」を発表（東京）

国際関係

9日 東ティモール大統領選挙でノーベル平和賞受賞者のホルタ首相が当選

17日 韓国と北朝鮮が約半世紀ぶりに南北直通列車の試運転を実施

イスラエル軍がガザ地区からのロケット攻撃に対し、同地区を空爆、2006年11月に成立したイスラエルとパレスチナ武装勢力の停戦は崩壊状態に

20日 レバノン北部、ナフル・エル・バーリド・パレスチナ難民キャンプで、レバノン国軍と武装勢力のファタハ・イスラームとの間で武力衝突

日本関係

国際関係

28日 麻生外務大臣がドイツ、ポーランド、スペインを訪問（～6月1日）、ASEM第8回外相会合（～29日）、第2回V4+1外相会合（28日）、日・EUトロイカ外相協議（29日）、G8外相会合（30日）に出席（ドイツ・ハンブルク）

6月

3日 麻生外務大臣が韓国を訪問、日中韓外相会議に出席（済州）

5日 安倍総理大臣がドイツを訪問（～9日）、日独首脳会談、第16回日・EU定期首脳協議（5日、ベルリン）、G8ハイリゲンダム・サミットに出席（同サミットにおいて「クールアース50」を紹介）（6日～8日、ハイリゲンダム）、日米首脳会談（6日）、日仏首脳会談（6日）、日露首脳会談（7日）、日中首脳会談（8日）、潘基文国連事務総長と会談（8日）

浅野外務副大臣が、第6回アジア協力対話（ACD）外相会合に出席（ソウル）

6日 初の日豪外務・防衛閣僚協議開催（東京）

14日 日・カンボジア共同声明及び「日・カンボジア投資協定」に署名（東京）

18日 第1回「GUAM + 日本」会合開催（アゼルバイジャン・バクー）

「日・ブルネイ経済連携協定（EPA）」に署名（東京）

20日 イラクへの航空自衛隊派遣の期限を2年間延長する改正イラク復興支援特別措置法が成立

21日 麻生外務大臣が「アフガニスタンの安定に向けたDIAG会議」に出席（東京）

5日 スペイン北部バスク地方の独立を求める「バスク祖国と自由」(ETA)が2006年3月の停戦宣言を破棄する声明

6日 アリアス・コスタリカ大統領が6月1日に台湾と断交し、中国と外交関係を樹立したことを発表

9日 パレスチナ自治区のガザ地区でハマスとファタハの戦闘発生

14日 アッバース大統領は挙国一致内閣解散とパレスチナ自治区全域の非常事態を宣言

15日 ハマスがガザ地区を制圧

日本関係

- 26日 第15回中東和平国際メディアセミナー開催（～27日、東京）
- 27日 日本が国連平和構築委員会の議長に就任（任期1年間）
- 28日 宮澤元総理大臣が死去

国際関係

- 27日 英国労働党ブラウン党首が首相に就任

7月

- 2日 第31回世界遺産委員会において「石見銀山遺跡とその文化的景観」（島根県）の世界遺産（文化遺産）一覧表への記載が確定

第1回国際漫画賞授賞式（東京）

- 6日 麻生外務大臣が「日本にとって中南米の意味を問う—新時代のパートナーシップを育てるとき」と題して政策演説（東京）

- 10日 皇太子殿下がモンゴルを御訪問（～17日）

- 17日 「国際刑事裁判所（ICC）に関するローマ規程」の加入書を国連事務総長に寄託

- 18日 第6回六者会合に関する首席代表者会合開催（～20日、北京）

- 1日 米国大統領の貿易促進権限（TPA）の失効

- 3日 パキスタン・イスラマバードにある「赤いモスク」でイスラム神学校の学生と治安部隊との間で武力衝突

- 7日 イラク・トゥズフルマト近郊で自爆テロ、死者150人、負傷者250人以上

- 18日 北朝鮮・寧辺ヨンピョンの核施設の活動停止を確認した旨IAEAが発表

- 19日 アフガニスタンでタリバーンが韓国人ボランティア23人を拉致

- 21日 インド大統領選挙で、パティル・ラジャスタン州知事が当選、同国史上初の女性大統領が誕生

- 22日 トルコ総選挙で、与党の公正発展党（AKP）が過半数の議席を獲得、単独での政権維持が決定

日本関係	国際関係
<p>26日 日本産米の中国への輸出が約4年ぶりに再開、北京と上海で販売開始</p>	<p>27日 米国とインドが民生用原子力協力に関する二国間協定の交渉が完了したとの共同声明を発表</p>
<p>29日 第21回参議院議員選挙、民主党が参議院第一党に</p>	<p>30日 米国下院本会議が従軍慰安婦問題を巡り、日本政府に公式謝罪を求める決議案を可決</p>
<p>31日 麻生外務大臣がフィリピンを訪問（～8月3日）、東アジア首脳会議（EAS）参加国外相会議、ASEAN+3外相会議、ASEAN拡大外相会議（PMC）全体会合（8月1日）、第14回ASEAN地域フォーラム（ARF）閣僚会合（8月2日）、日・CLV外相会談（8月2日）に出席（マニラ）</p>	<p>31日 国連安保理が「ダルフルール国連・AU合同ミッション（UNAMID）」設立を決定する決議第1769号を採択</p>

8月

<p>6日 日本漁船の拿捕を巡り、日本がロシアを提訴していた件について、国際海洋法裁判所（ITLOS）が漁船・乗組員の解放等を命じる判決</p>	<p>9日 中国、ロシアを含む上海協力機構（SCO）6か国による反テロ合同軍事演習開始（～17日）</p>
<p>9日 米国のサブプライムローン問題による市場の混乱防止のため、日米欧の中央銀行が協調して資金供給、15日～16日には世界同時株安</p> <p>第12回日・カリコム事務レベル協議開催（ガイアナ・ジョージタウン）</p>	
<p>10日 日米軍事情報包括保護協定（GSOMIA）締結（東京）</p>	
<p>13日 麻生外務大臣がヨルダン、イスラエル、パレスチナ自治区を訪問（～15日）、和平プロセス活性化に向けて働きかけるとともに、「平和と繁栄の回廊」構想4者協議第2回閣僚級会合開催（15日、パレスチナ自治区・ジェリコ）</p>	

日本関係

16日 麻生外務大臣がメキシコ及びブラジルを訪問（～22日）、第3回東アジア・ラテンアメリカ協力フォーラム（FEALAC）外相会合に出席（22日、ブラジリア）

埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市で最高気温40.9度を観測、国内記録を74年ぶりに更新

19日 安倍総理大臣がインドネシア、インド、マレーシアを訪問（～25日）

20日 「日・インドネシア経済連携協定（EPA）」に署名（ジャカルタ）

27日 安倍改造内閣が発足、町村外務大臣が就任

29日 メルケル・ドイツ首相が訪日（～31日）

30日 「日中防衛当局共同プレス発表」を発表（東京）

国際関係

14日 イラク・カハタニヤで同時自爆テロ、死者400人以上

15日 ペルーでマグニチュード8.0の地震発生

9月

5日 第2回日朝国交正常化のための作業部会開催（～6日、モンゴル・ウランバートル）

町村外務大臣が第19回アジア太平洋経済協力（APEC）閣僚会議に出席（～6日、シドニー）

2日 セニオラ・レバノン首相がナフル・エル・バーリド・パレスチナ難民キャンプを国軍が制圧したと発表

3日 ブッシュ・米国大統領、ライス・米国国務長官、ゲイツ・米国国防長官がイラクを訪問

日本関係

- 8日 安倍総理大臣が第15回APEC首脳会議（～9日）に出席、「気候変動、エネルギー安全保障及びクリーン開発に関するシドニーAPEC首脳宣言」を採択、日米豪首脳朝食会、日米首脳会談、日露首脳会談（シドニー）
- 12日 安倍総理大臣が辞任を表明
- 15日 平和構築分野の人材育成のためのパイロット事業開講式（広島）
- 22日 町村外務大臣が米国を訪問（～24日）、イラクに関するハイレベル会合（22日）及びアフガニスタンに関するハイレベル会合（23日）に出席（ニューヨーク）
- 24日 森元総理大臣が総理大臣特使として米国を訪問（～25日）、国連「気候変動に関するハイレベル会合」に出席（ニューヨーク）
- 26日 福田内閣が発足、高村外務大臣が就任
高村外務大臣が米国を訪問（～29日）、第1回「エネルギー安全保障と気候変動に関する主要経済国会合」に出席（27日～28日、ワシントン）
- 27日 第6回六者会合第2セッション開催（～30日）、「共同声明の実施のための第二段階の措置」を採択（10月3日、北京）
- 28日 高村外務大臣が第62回国連総会に出席（ニューヨーク）

国際関係

- 8日 シエラレオネ大統領選挙でコロマ氏が当選
- 18日 ミャンマーで軍事政権に抗議する僧侶による大規模デモ（～30日）、治安当局による鎮圧開始（26日）、日本人ジャーナリストが治安部隊の発砲を受け死亡（27日）
第62回国連総会開会（ニューヨーク）
- 19日 国連安保理が海上阻止の要素を含む「不朽の自由作戦」（OEF）等に対する各国の貢献に対する評価を盛り込んだ国際治安支援部隊（ISAF）の権限延長に関する決議第1776号を採択

10月

1日 福田総理大臣による所信表明演説（第168回国会）

日本が国際刑事裁判所（ICC）に105番目の締約国として加盟

上旬 イラン南東部で日本人旅行者が拘束される

13日 拡散に対する安全保障構想（PSI）海上阻止訓練「Pacific Shield 07」を主催（～15日、伊豆大島東方海域、横須賀港、横浜港）

2日 ^{ノムヒョン}盧武鉉韓国大統領が軍事境界線を歩いて訪朝、^{キムジョンイル}金正日北朝鮮国防委員長と7年ぶりの南北首脳会談（～4日）

12日 ノーベル賞委員会がゴア・元米国副大統領と「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」にノーベル平和賞を授与することを発表（ノルウェー・オスロ）

15日 中国共産党第17回党大会開催（～21日）、「科学的発展観」を重要な指導方針と位置付け、格差の拡大や教育・就業・医療等の諸問題を解決すべく努力することを強調

16日 プーチン・ロシア大統領がイランを訪問、ハメネイ最高指導者、アフマディネジャード大統領等と会談

17日 トルコ国会がイラク北部への越境軍事作戦を承認

18日 ニューヨーク原油先物市場において、原油価格が初めて一時的に1バレル＝90米ドルを突破

亡命中のブットー・パキスタン元首相が8年半ぶりに帰国、ブットー氏をねらったと見られる自爆テロ事件発生（19日）

22日 中国共産党が第17期中央委員会第1回全体会議を開催、2期目の胡錦濤指導部がスタート

日本関係		国際関係	
23日	ラヴロフ・ロシア外相が訪日（～24日）		
25日	イブラヒム・ガンバリ国連事務総長特別顧問が訪日（～27日）		
		28日	アルゼンチン大統領選挙で、キルチネル大統領の妻フェルナンデス上院議員が当選

11月

1日	テロ対策特別措置法の失効に伴い、海上自衛隊がインド洋での活動を中断		
15日	福田総理大臣が米国を訪問（～17日）	15日	大型サイクロンがバングラデシュ南部からインド北東部までの一帯を直撃
19日	福田総理大臣、高村外務大臣がシンガポール訪問（～21日）、福田総理大臣は日中韓首脳会議（20日）、第11回ASEAN+3首脳会議（20日）、日・CLV首脳会談（20日）、第11回日・ASEAN首脳会議（21日）、第3回EAS（21日）に出席、日・ASEAN包括的経済連携（AJCEP）協定の交渉妥結を確認（21日）、高村外務大臣は日韓外相会談、日中韓外相三者委員会に出席（20日）		
20日	日本・アラブ会議開催（～21日、エジプト・アレキサンドリア）	20日	第13回ASEAN首脳会議開催、ASEAN憲章を採択（シンガポール） 国連総会第3委員会 <small>（ラオス）</small> で拉致問題を <small>（ラオス）</small> 含む北朝鮮人権状況決議を採択
21日	京都大学と米国ウィスコンシン大学それぞれの研究チームが、ヒトの皮膚細胞から「万能細胞」作製に成功と発表		

国際主要事項

日本関係

国際関係

25日 高村外務大臣が「国際保健協力と日本外交—沖縄から洞爺湖へ—」と題して政策演説（東京）

27日 アナポリス中東和平国際会議開催、イスラエル、パレスチナ両当事者に加え、日本を含む50の国及び国際機関が参加（ワシントン）

28日 中国海軍艦艇「深圳」が東京の晴海埠頭に入港

日本を含む六者会合メンバー一行による北朝鮮・寧辺核施設の無能力化活動の視察

30日 高村外務大臣が中国を訪問（～12月3日）、第1回日中ハイレベル経済対話開催（12月1日）

24日 オーストラリア総選挙で最大野党の労働党が勝利、11年半ぶりの政権交代

12月

3日 気候変動枠組条約第13回締約国会議（COP13）開催（～15日、インドネシア・バリ）

第1回アジア・太平洋水サミット開催（～4日、別府）

4日 第2回「GUAM+日本」会合開催（～5日、東京）

2日 ロシア国家院選挙で「統一ロシア」が圧勝、プーチン大統領はメドヴェージェフ第一副首相を後継者として事実上指名

ベネズエラでチャベス大統領の無制限再選等を可能にする憲法改正の是非を問う国民投票が実施されるも反対多数で否決

ブラジルで日本方式の地上デジタルテレビ放送が開始

3日 米国が、イランは2003年秋に核兵器開発を停止したが、少なくとも核兵器を開発する選択肢を維持し続けている旨記載した国家情報評価書(NIE)を発表

湾岸協力理事会（GCC）首脳会議開催（～4日）、アフマディネジャード・イラン大統領が同国首脳として初めて参加、閉会式で演説（カタール・ドーハ）

日本関係		国際関係	
12日	デ・ホープ・スケッフエル・NATO事務総長が訪日（～14日）	11日	韓国と北朝鮮を結ぶ貨物列車が56年ぶりに定期運行開始
17日	パレスチナ支援プレッシング会合で日本が1.5億米ドルの支援を表明（パリ）	12日	ロシアが欧州通常戦力（CFE）条約の履行を停止
18日	海上自衛隊のイージス艦「こんごう」がミサイル迎撃実験に成功	13日	EU27か国の首脳が新基本条約「リスボン条約」に調印（リスボン）
		18日	ウクライナ最高会議選挙でティモシェンコ首相が当選 国連総会で拉致問題を含む北朝鮮人権状況決議を採択
		19日	韓国大統領選挙で李明博 ^{イ・ミョンバク} ハンナラ党候補が当選
		23日	タイ下院議員選挙でタイ愛国党の流れを汲む国民の力党が第一党となる
27日	福田総理大臣が訪中（～30日）	27日	ケニア大統領選挙で開票結果を巡り、与野党が衝突、暴動 パキスタン・イスラマバード近郊でブット一元首相が暗殺される